



学校法人近畿大学弘徳学園  
近大姫路大学  
近畿大学豊岡短期大学  
近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園

# 平成24年度 事業計画書

学校法人 近畿大学弘徳学園

## I 法人の概要

### (1) 学園設立とあゆみ

学校法人近畿大学弘徳学園は、平成16年4月に学校法人近畿大学から、近畿大学豊岡短期大学（同通信教育部）及び同附属幼稚園を母体として分離・独立した。そして、多年の懸案であった看護系の四年制大学、「近大姫路大学看護学部看護学科」を平成19年4月に開学し、近畿大学の姉妹法人として、3つの学校を経営する学園へと発展し、さらに、平成19年12月に文部科学省から、「近大姫路大学教育学部こども未来学科及び同通信教育課程」増設の認可を受け、平成20年4月に増設した。

その結果、本学園の経営規模は、独立4年目にして姫路市及び豊岡市に2つのキャンパスを有し、近大姫路大学の2学部2学科に、教育学部通信教育課程を加え、近畿大学豊岡短期大学こども学科及び同通信教育部並びに同短大附属幼稚園等を運営する学園となった。

### (2) 学園の建学の精神と教育目標

本学園の建学の精神は、近畿大学の創設者である世耕弘一先生が説かれた「教育の目的は、人に愛され、信頼され、尊敬される人を育成することにある」を座標軸とする。そして、この精神を具現化するためには、自然環境に対する優しい心、人をおもいやる心、社会に対する深い洞察力及び正しい歴史観を体得することによって、はじめて、人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される人間を養い得ると考えている。

この建学の精神を達成するために、本学園では次の教育目標をかかげ、その実現に向け教職員一体となって邁進することに努めている。

- ①人間は人間だけで生きているのではなく、自然の中で他の生命とともに、生かされているという認識及びその共生を推進するための実践力を培う。
- ②専門職業人としてもつべき基本的な倫理観及び思いやりの心を培う。
- ③専門的に必要な基礎知識・技術を修得するとともに、創造性を培う。
- ④社会・歴史に対応する深い洞察力を身に付けるとともに、豊かな人間性を培う。
- ⑤国際社会に適応しうる感性を育み異文化を理解しうる人を培う。

## I 法人の概要

### (3) 学校法人の沿革（概要）

昭和

39年	3月	近畿大学附属豊岡女子高等学校設置認可
42年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学設置認可
42年	4月	近畿大学豊岡女子短期大学開学(家政科)
44年	3月	近畿大学豊岡女子短期大学通信教育部家政科設置認可
44年	7月	学生食堂竣工
46年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学幼児教育科設置認可
46年	2月	近畿大学豊岡女子短期大学(幼児教育科)保母養成校指定
47年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学通信教育部幼児教育科設置認可
48年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学児童教育科設置認可
48年	3月	近畿大学豊岡女子短期大学通信教育部(幼児教育科)保母養成校指定
48年	3月	近畿大学豊岡女子短期大学幼児教育科廃止
48年	4月	近畿大学豊岡短期大学児童教育学科初等教育学専攻、幼児教育学専攻増設
55年	2月	近畿大学豊岡女子短期大学児童教育研究所附属幼稚園設置認可
55年	4月	近畿大学豊岡女子短期大学児童教育研究所附属幼稚園開学
59年	9月	近畿大学豊岡学園歌制定
60年	7月	近畿大学豊岡女子短期大学 和花季会館竣工
平成	元年	4月 近畿大学豊岡女子短期大学を近畿大学豊岡短期大学に名称変更
	4年	11月 近畿大学豊岡短期大学創立25周年記念式典
	4年	12月 学生食堂ログハウス竣工
	7年	4月 グラウンド完成
	7年	11月 近畿大学豊岡短期大学通信教育部創立25周年記念式典
	14年	4月 近畿大学豊岡短期大学通信教育部社会福祉士養成通信課程開設
	15年	11月 学校法人近畿大学弘徳学園設置認可
	16年	4月 近畿大学豊岡短期大学並びに近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園を学校法人近畿大学から学校法人近畿大学弘徳学園へ設置者変更
	17年	4月 近畿大学豊岡短期大学幼児教育学科を近畿大学豊岡短期大学こども学科に名称変更
	17年	4月 近畿大学豊岡短期大学通信教育部幼児教育学科を近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科に名称変更
	17年	5月 私立学校法改正に伴う寄附行為変更届認可
	17年	5月 近畿大学豊岡短期大学通信教育部創立35周年記念式典
	18年	11月 近大姫路大学看護学部看護学科設置認可及び寄附行為変更申請認可
	19年	4月 近大姫路大学開学(看護学部看護学科)
	19年	12月 近大姫路大学教育学部こども未来学科設置認可及び寄附行為変更申請認可
	19年	12月 近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程設置認可及び寄附行為変更申請認可
	20年	1月 近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科保育士養成課程定員変更(1,000人→1,800人)
	20年	3月 近畿大学豊岡短期大学生活情報・福祉学科廃止
	20年	4月 近大姫路大学教育学部こども未来学科開設
	20年	4月 近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程開設
	21年	1月 収益事業廃止に伴う寄附行為変更申請認可
	21年	3月 近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園定員変更に伴う園則変更申請認可(100人→60人)
	21年	4月 近畿大学豊岡短期大学こども学科入学定員変更(50人→40人)
	21年	10月 近畿大学豊岡短期大学通信教育部創立40周年記念式典

平成 23 年 4 月 近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程図書館司書・  
学校図書館司書教諭・学芸員コース開設  
23 年 4 月 近畿大学豊岡短期大学こども学科図書館司書コース開設

## I 法人の概要

### (4) 設置する学校・学部・学科等

- 近大姫路大学 所在地：兵庫県姫路市大塩町2042 - 2  
看護学部看護学科  
教育学部こども未来学科  
通信教育課程 教育学部こども未来学科
  
- 近畿大学豊岡短期大学 所在地：兵庫県豊岡市戸牧160番地  
こども学科  
通信教育部 こども学科  
通信教育部 生活情報・福祉学科（平成19年4月 学生募集停止）  
通信教育部 社会福祉士養成通信課程
  
- 近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園 所在地：兵庫県豊岡市戸牧160番地

(平成23年5月1日現在)

(5) 学校・学部・学科等の学生数の状況

入学定員、収容定員、現員数 等

(単位：名)

	学部・学科等	入学定員	収容定員	在学(園)者数	備考	
近大姫路大学	看護学部看護学科	100	400	419	平成19年4月開設 (平成23年度完成年度)	
	教育学部こども未来学科	80	340	265	平成20年4月開設 (平成24年度完成年度) (3年次編入定員10名)	
	通信教育課程 教育学部こども未来学科	1,000	4,600	365	平成20年4月開設 (平成24年度完成年度) (3年次編入定員300名)	
近畿大学豊岡短期大学	こども学科	40	80	72	平成21年4月入学 定員変更(10名減)	
	通信教育部	生活情報・福祉学科	—	—	1	平成19年4月より 学生募集停止
		こども学科	2,200	6,200	3,510	
		社会福祉士養成通信課程 (修業期間：1年7ヵ月)	300	—	平成22年度 247 平成23年度 258	
近畿大学豊岡短期 大学附属幼稚園	3歳児	—	100	29		
	4歳児	—		32		
	5歳児	—		29		

(平成23年5月1日現在)

## I 法人の概要

### (6) 役員の概要（就任順）

理事長	上田 正一	常 勤	平成16年 4月 1日	理事就任
理 事	辻 寛	非常勤	平成16年 4月 1日	理事就任
理 事	上田 弘二	常 勤	平成19年 4月 1日	理事就任
理 事	長谷川 定宣	常 勤	平成19年 4月 1日	理事就任
理 事	大柳 治正	常 勤	平成19年 5月 1日	理事就任
理 事	植田 義弘	非常勤	平成19年 6月 1日	理事就任
理 事	大原 勇	常 勤	平成21年10月 1日	理事就任
理 事	安木 健	非常勤	平成22年 4月 1日	理事就任
理 事	櫻井 正史	非常勤	平成23年10月 1日	理事就任
理 事	綱澤 満昭	常 勤	平成24年 1月 1日	理事就任
監 事	西馬 正義	非常勤	平成20年 4月 1日	監事就任
監 事	後藤 真	非常勤	平成22年12月15日	監事就任

(平成24年3月1日現在)

### (7) 評議員の概要

評議員 23 人

(平成24年3月1日現在)

### (8) 教職員の概要

近大姫路大学

看護学部

教 授	8 人
准 教 授	6 人
講 師	7 人
助 教	10 人
助 手	5 人

教育学部

教 授	11 人
准 教 授	5 人
講 師	5 人
助 教	5 人
助 手	0 人

通信教育課程

教 授	1 人
講 師	5 人

職 員 53 人

近畿大学豊岡短期大学

教 授	4 人
准 教 授	5 人
講 師	6 人

職 員 39 人

近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園

教 諭	4 人
常勤講師	4 人

(平成24年3月1日現在)

## II 事業計画の概要

### (1) 予算編成の基本方針

私学を取り巻く環境は、少子化の進行と、大学学部の新增設等により入学定員の確保が一段と厳しさを増し、また、国内外の経済不況により大学・短大の経営は、厳しい競争環境にあることを認識することが重要であり、加えて、この春の東日本大震災がもたらした大きな環境変化などの問題もあり、私学助成の今後のあり方は、楽観できない見通しである。

こうした状況下にあつて、学園が、本来の目的である教育と研究を永続的に維持し、かつ内容の充実を図るためには、学園経営における「健全な財政の維持と発展」を目指すものでなければならず、そのことは、中・長期的な財政予測を踏まえた予算編成なくして実現できない。

もとより、予算編成の基本は、予算編成の過程において、各所管の意見がよく反映され、教育その他の諸活動の計画と一体化した取組みが重要であり、諸活動のすべての領域を包含することに留意し、学生生徒等納付金を中心とする収入予算の編成についても、入学者の動向をよく見極め、実態に即した予算を編成することに心がけなければならない。

したがって平成24年度の事業予算を含めた「学園全体の支出予算は、収入予算の範囲内」に抑えることを目標とし、あくまでも、「収支の均衡」と「冗費の削減」を十分に考慮のうえ、「学校法人会計基準」、「勘定科目処理要領及び細則」に準拠した予算を編成することを基本方針とする。

なお、今日の学校経営は、財務情報はもちろんのこと、今年度より教育情報の公開が義務付けられ、経営の透明性と説明責任がより一層問われる時代であり、こうした時代の要請に応え得る予算編成をおこなうことが重要である。

#### 事業計画予算

- 教育研究と教育環境の充実に配慮
- 施設等の安全性確保に配慮
- 学園の将来構想を基礎として計画
- 緊急性、重要性、収支のバランスに配慮

#### 収入予算

- 学生生徒等納付金については、在籍学生数見込を基礎に計上
- その他の収入科目については、実績見込み等勘案して計上

#### 経常的経費の支出計画

- 収支の均衡と冗費の削減を予算編成の基本としている。
- 物品調達等の重要性及び必要性及び緊急性を検討する。
- 収入予測を超過しない経常的支出の計画を算定している。

### (2) 主な事業の目的・計画等

① 平成24年度に計画している主な事業は次の通りである。

#### A 学園における事業の計画

- (イ) 「認定こども園」設置構想に係る調査を実施するための諸経費を計上。
- (ロ) データの共有と事務効率向上を図るため、人事給与システムの再構築を計画。

- (ハ) 情報共有及び事務等の効率化を図るため、豊岡姫路間及び学内のネットワーク統合・再編を計画。

## B 近大姫路大学における事業の計画

### >>各学部の特色を生かした事業

#### (イ) 看護学部看護学科

- 国際看護

国際的な視野をもつ、幅広い技術や技能を持った看護師を養成するため、専門家を招いての国際セミナー、語学教育等の充実を計画している。

- 実践看護等

実践的な看護師を養成するために、シミュレーションを駆使した授業を行うことが重要となるため、次世代型シミュレータSimMan3Gの導入を計画している。

- 看護師・保健師・助産師国家試験受験対策

看護師・保健師・助産師の国家試験対策は、学生にも大学にとっても、大変重要な事業の一つである。ここでは、eラーニングを用いたり、専門的な業者への委託など幅広い対策を視野に入れた事業を計画している。

#### (ロ) 教育学部こども未来学科

- 子育て支援

兵庫県・大学コンソーシアムひょうご神戸と連携しながら、地域の子育て支援を目的とする取組「まちの寺小屋師範塾」等を行っており、今年度も一般に開放された講座を開講する予定。

- 教員採用試験対策講座事業

年々難しくなる教員採用試験への対策講座として、早い段階からのアプローチ、兵庫県を中心とした近畿圏、さらには全国の教員採用試験を視野にいれた事業を計画している。

#### (ハ) 通信教育課程教育学部こども未来学科

- 通信教育課程では、これまでの小学校教員に加えて中学校・高等学校教諭一種免許課程（社会、音楽、英語）について開設。

## >>学生の就学支援に関する主な事業

### (イ) 奨学事業

近大姫路大学では、授業料等を減免する形で、様々な奨学金制度を設け、学生の就学をサポートする事業を計画している。

特別奨学生 A型、B型

学資支援奨学生

## >>教育環境充実等を目的とする施設設備改修の主な事業

- (イ) バasketボールの新ルールへの対応と、学生の体育活動の安全性に配慮した滑り止めを実施するため、各競技用のライン引きと床ワックスがけを行う。
- (ロ) 2号棟のエアコンの経年劣化は激しく、授業に支障をきたす恐れもあることから、エアコンの取替工事を計画。
- (ハ) 図書館利用上の支障となる照度不足を改善するため、新しい照明設備を導入することにより明るさと省エネを実現する工事を計画。
- (ニ) 学生へのきめ細かな対応と研究室不足を解消するため、実習室等の間仕切り工事をを行う。

## >>教員免許状更新講習会の実施

- (イ) 教育学部をもつ大学として、教員免許状更新講習会の実施は、今後の卒業生に対するアフターケアや地域への貢献のため重要であることから、今年度も講習会の実施を計画している。

## >>キャリア・就職支援対策事業

- (イ) 社会人に必要とされるマナー等、外部講師による講習会を開催する事業を計画している。
- (ロ) 就職活動をサポートするため、就活ガイドブック等を作成し、また学内においても積極的に説明会等を開催する計画をしている。

## >>地域貢献等を目的とする主な事業

- (イ) シニアオープンカレッジの受入等、地域への知の貢献、大学施設の地域への開放を目指した事業を計画している。

## C 近畿大学豊岡短期大学における事業の計画

### >>学生の就学支援に関する主な事業

- (イ) 近畿大学豊岡短期大学では、授業料等を減免する形で、様々な奨学金制度を設け、学生の就学をサポートする事業を計画している。
- (ロ) 昨年度より、被災地域特別推薦入試を実施しているが、今年度はさらに学修支援に関する奨学事業を計画している。

### >>施設設備に関する主な事業

- (イ) 和花季会館(ホール)電動椅子の経年劣化に伴うオーバーホールを計画している。
- (ロ) 図書館司書・保健保育士コースの開設等に伴う教務システムの改修を計画している。

### >>地域貢献等を目的とする主な事業

- (イ) 異世代間交流を通しての地域貢献  
短期大学の学生と地域の多世代の人々との、双方向的表現活動による異世代間交流を通して、それぞれの学習成果を発表する場として「和花季ひろば 育ちあいのなかまづくり」を計画している。
- (ロ) 地産地消をテーマにした地域貢献  
但馬・丹後地域の地産地消と食育をテーマとした「和花季ひろば 食のフェア」を計画している。
- (ハ) 公開講座
  - ① 毎年開催し、地域から好評を得ている公開講座について、今年度も音楽リサイタルを中心とする一般教養講座の開講を計画している。
  - ② 毎年定員をはるかに超える申し込みがあり、人気を博しているパソコン講座を開講する。

## D 近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園における事業の計画

### >>地域の子育て支援を目的とする主な事業

- (イ) 未就園児(2歳児)の受入
- (ロ) キンダープラッツ(預り保育)の実施
- (ハ) 保育終了後の課外講座として、剣道教室、書道教室等開講
- (ニ) 外部講師を招いて教育講演会等の計画・実施

② 平成24年度の主な事業計画に係る経費は次の通りである。 (単位：千円)

事業No	対象学校	事業名	予算額
2401	豊岡短期大学	和花季ひろば（食のフェア+育ち合いのなかまづくり）	570
2402	豊岡短期大学	被災地域特別推薦入試の追加募集と学修支援事業	5,228
2403	豊岡短期大学	地域交流よさこい大会運営費補助及び各種よさこい大会参加補助	970
2404	豊岡短期大学	平成24年度公開講座について（支出）	3,360
2404	豊岡短期大学	平成24年度公開講座について（収入）	1,380
2405	近大姫路大学	豊岡姫路間のネットワーク再編	16,000
2406	豊岡短期大学	豊岡姫路間のネットワーク再編	16,000
2407	法人本部	認定こども園(仮称)開設準備調査経費	5,000
2408	法人本部	人事・給与システム再構築	10,000
2409	近大姫路大学	学募戦略用ツール(株)マイナビ「進学アクセスオンライン2013」	1,575
2410	近大姫路大学	近大姫路大学体育館ワックスがけ	2,000
2411	豊岡短期大学	新館外壁タイル調査経費	1,300
2412	法人本部	公用車購入（クラウン）	6,000
2413	法人本部	車庫の設置	2,000
2414	豊岡短期大学	和花季ホール電動椅子修理工事	1,200
2415	豊岡短期大学	図書館司書等新コース開設に伴うシステム改修	5,000
2416	近大姫路大学	看護学部シミュレーション教育(SimMan3G)	11,000
2417	近大姫路大学	看護師・保健師・助産師国家試験対策	5,976
2418	近大姫路大学	近大姫路大学看護学部国際セミナーの開催について	219
2419	近大姫路大学	近大姫路大学図書館南側閲覧室の書架増設	535
2420	近大姫路大学	通信教育課程教育システムプログラム開発・改修	6,000
2421	近大姫路大学	近大姫路大学体育館床ライン設置工事	1,700
2422	近大姫路大学	体育館ウォータークーラー設置工事	300
2423	近大姫路大学	近大姫路大学webサイト改良	2,400
2424	近大姫路大学	電話交換機設備保守	498
2425	近大姫路大学	近大姫路大学通学路土地の購入について	20,000
2426	近大姫路大学	1号棟研究室増設・実習室間仕切工事	10,300
2427	近大姫路大学	2号棟エコキャンパス事業(エアコン取替、図書館照明器具取替工事)	30,183
		事業収入計	1,380
		事業支出計	165,314

### (3) 学園の将来構想

本学園における将来構想は、次の通りである。

#### A 近大姫路大学

- ① 看護学部マスターコース（大学院）の設置計画
- ② 通信教育課程大学院の設置構想

#### B 豊岡短期大学（法人本部含む）

- ① 豊岡市における認定こども園の設置計画（1園）

(4) 平成23年度の主な事業の進捗状況は次のとおりである。

**A 学園における整備計画の進捗状況**

- (イ) 給与用封入封緘機の導入
- (ロ) 経理財務・施設管理システム用サーバ入替

**B 近大姫路大学の事業計画における進捗状況**

>>各学部の特徴を生かした事業の進捗

- (イ) 国内だけでなく、海外も視野にいたれた、幅広い技術や知識を持った看護師を養成するため、海外からも講師を招聘し特別講義、フォーラム等を実施し、看護学部の特徴である、国際看護などに基づく事業を行った。
- (ロ) 通信教育課程は、全国に受講生がいるため、本校をはじめ地方においてもスクーリングを開講している。また学生への円滑な学習指導と事務処理の軽減を図るため、教務システムのカスタマイズを行った。

>>地域交流・貢献事業

- (イ) 姫路市のシニアオープンカレッジを開講し、昨年度に引き続き地域への知の貢献を行った。
- (ロ) 図書館主催「源氏物語を読む会」を昨年にも引き続き開催し、地域の方々から好評を得ている。
- (ハ) 学生主体で行う大学祭「のじぎく祭」には、地域の多くの方々に参加いただき、看護・教育の各学部の特徴を生かした大学祭を実施することが出来た。

>>看護師・保健師・助産師国家試験受験対策事業

- (イ) 看護師・保健師・助産師の国家試験対策は、学生にも大学にとっても、大変重要な事業の一つであるため、eラーニングを用いたり、専門的な業者への業務委託など幅広い対策を視野に入れて、事業を実施している。

>>教員採用試験対策講座事業

- (イ) 年々難しくなる教員採用試験に対して、早い段階からアプローチする必要があるため、学内で対策室を立ち上げ対策講座の開催や図書資料等の充実を図っている。

### >>キャリア・就職支援対策事業

(イ) 社会人に必要とされるマナー等、外部講師による講習会を行った。

### >>教員免許状更新講習会の実施

(イ) 平成23年度は、近大姫路大学で教員免許状更新講習会を実施。

## C 近畿大学豊岡短期大学の事業計画における進捗状況

### >>施設設備に関する主な事業

(イ) 和花季ホール空調機器のオーバーホールを行った。

(ロ) 和花季ホールのグランドピアノのオーバーホールを行った。

### >>地域貢献を目的とする主な事業

(イ) 異世代間交流を通しての地域貢献

兵庫県立但馬文教府と相互連携に関する協定を締結し、本学短期大学生と高齢者大学「みてやま学園」大学院生らとの異世代交流を通し人材育成と地域貢献を行った。

(ロ) 地産地消をテーマにした地域貢献

短期大学の学生と地域の多世代の人々が交流する場をつくり、社会性を高めるため、但馬・丹後地域の地産地消をテーマとした「和花季ひろば」事業を実施した。

地域地場産業からの出店参加も多数あり、活発な交流が実現した。

(ハ) 公開講座

平成23年度の公開講座は、音楽リサイタルを行い好評を博した。また、パソコン講座についても、シニア世代を中心に定員を超える申込があった。

## D 近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園における事業の進捗状況

### >>地域の子育て支援を目的とする主な事業

(イ) キンダープラッツ（預り保育）・未就園児の受入を行い、外部講師を招いて、子育て支援を目的とした教育講演会等を実施した。

(ロ) 保育終了後の課外講座として、剣道教室、書道教室を開講した。

(ハ) 外部講師を招いて親子参加の修学前教育講演会を実施した。

### III 財務の概要

#### (1) 予算の概要

##### ① 資金収支予算の状況

(単位：千円)

収入の部	H24年度予算	H23年度予算(補正)	増 減	平成24年度予算概要
学生生徒等納入金収入	2,635,731	2,376,161	259,570	・授業料、入学金等の納付金
手数料収入	96,132	95,369	763	・入学検定料等の手数料
寄付金収入	0	0	0	
補助金収入	319,707	269,700	50,007	・私立大学等経常費補助金他
資産運用収入	1,217	1,259	△42	・預金利息
事業収入	13,080	14,477	△1,397	・スクールバス代他
雑収入	10,180	13,262	△3,082	・コピー代等その他の雑収入
前受金収入	401,592	396,098	5,494	・翌年度の学生生徒等納付金
その他の収入	35,400	51,196	△15,796	・預り金
資金収入調整勘定	△396,098	△393,166	△2,932	・前期末前受金
前年度繰越支払資金	1,392,388	1,018,064	374,324	・前期末の現金預金
収入の部合計	4,509,329	3,842,420	666,909	

支出の部	H24年度予算	H23年度予算(補正)	増 減	平成24年度予算概要
人件費支出	1,491,171	1,495,577	△ 4,406	・本俸、賞与、諸手当、福利費等
教育研究経費支出	632,132	531,147	100,985	・教材等教育研究にかかる経費
管理経費支出	289,142	279,541	9,601	・学生募集経費等管理的経費
施設関係支出	27,886	480	27,406	・建物等施設に関する支出
設備関係支出	110,619	44,544	66,075	・機器備品等設備に関する支出
その他の支出	98,212	141,324	△ 43,112	・前期末未払金の支払等
予備費	30,000	10,000	20,000	
資金支出調整勘定	△52,400	△52,582	182	・期末未払金等
次年度繰越支払資金	1,882,567	1,392,389	490,178	・翌年度に繰越す現金預金
支出の部合計	4,509,329	3,842,420	666,909	

##### ② 消費収支予算の状況

(単位：千円)

収入の部	H24年度予算	H23年度予算(補正)	増 減	平成24年度予算概要
学生生徒等納入金	2,635,731	2,376,161	259,570	} ※資金収支予算参照
手数料	96,132	95,369	763	
寄付金	0	3,033	△3,033	
補助金	319,707	269,700	50,007	
資産運用収入	1,217	1,259	△42	
事業収入	13,080	14,477	△1,397	
雑収入	10,180	13,262	△ 3,082	
帰属収入合計	3,076,047	2,773,261	302,786	
基本金組入額合計	△147,534	△76,504	△ 71,030	・第1号・第4号基本金組入額
消費収入の部合計	2,928,513	2,696,757	231,756	

支出の部	H24年度予算	H23年度予算(補正)	増 減	平成24年度予算概要
人件費	1,515,348	1,501,169	14,179	(退職給与引当金繰入額含)
教育研究経費	768,287	680,827	87,460	} ※資金収支予算参照 (減価償却費含) (減価償却費含)
管理経費	309,833	301,703	8,130	
資産処分差額	807	888	△ 81	・固定資産処分に係る除却費
予備費	30,000	10,000	20,000	
消費支出の部合計	2,624,275	2,494,587	129,688	
当年度消費収支超過額	304,238	202,170	102,068	・収入超過状態
前年度繰越消費収支超過額	△1,230,010	△1,432,180	202,170	・△は支出超過状態
翌年度繰越消費収支超過額	△925,772	△1,230,010	304,238	・△は支出超過状態

※ 千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがある。

## 予算種類の説明

### ※資金収支とは

当該会計年度における諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容と当該会計年度における支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするためのものであり、1年間のお金の動きを網羅したものである。

### ※消費収支とは

当該会計年度の消費収入及び消費支出の内容と収支の均衡状態を明らかにするものであり、1年間の事業成績を判断するもので、企業会計における損益計算書に近いものといわれている。

## 予算概要の説明

### 資金収支予算について

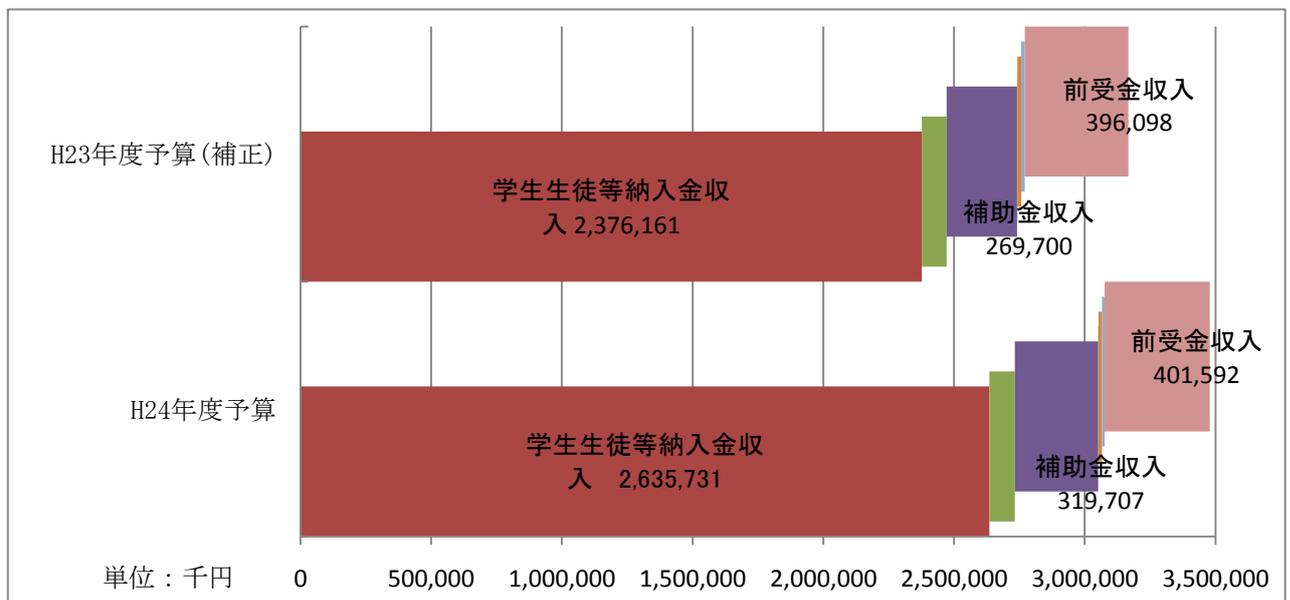
平成24年度資金収支予算では、年度末に保有する現金預金、いわゆる次年度繰越支払資金が、18億8千万円と見込まれ、前年度にくらべ、4億9千万円増加している。

資金収支予算の収入の部では、学生生徒等納付金及び補助金収入等の増加を見込んでいる。この増加の要因としては、平成19年度に開学した近大姫路大学の看護学部及び平成20年度に学部増設した教育学部及び同通信教育課程が学年進行により完成年度を迎えたこと、及び短期大学の通信教育部の2年課程の導入による入学者数等の増加があげられる。

資金支出の部では、教育研究経費支出は前年度にくらべ、約1億円増加している。これは、学生数の増加等に対応している。

また、近大姫路大学において、空調設備の入替え等、大きく施設・設備の改修を行う計画のため、施設及び設備関係支出があわせて、9千万円の増加となっている。

## 資金収支収入予算における前年度のとの比較



### 消費収支予算について

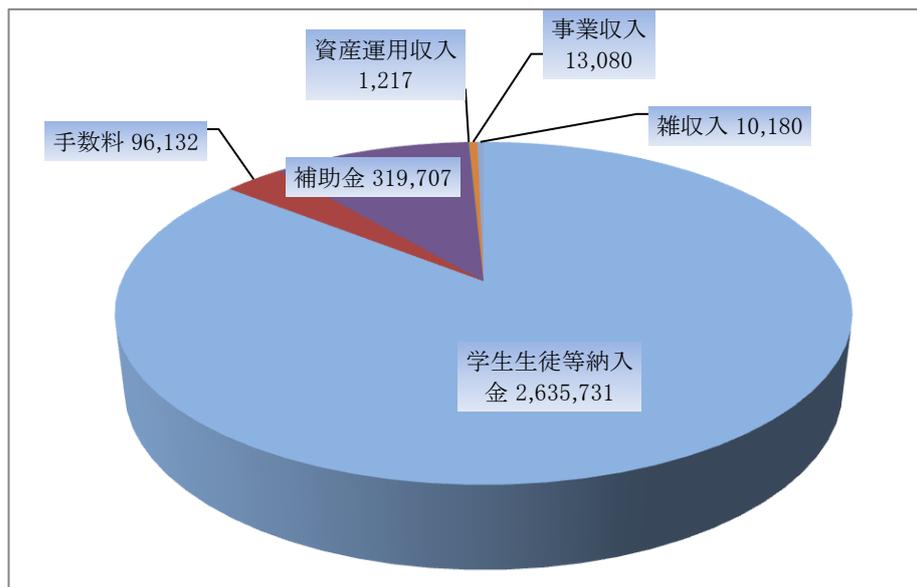
平成24年度の消費収支予算における消費収支の状況は、約3億円の収入超過であり、前年度の決算から単年度収支では収入超過の状態が続いている。

翌年度繰越消費収支の差額は、支出超過いわゆる赤字の状態にあるが、当年度収支改善により、約9億2千万円に累積赤字を圧縮される見込である。

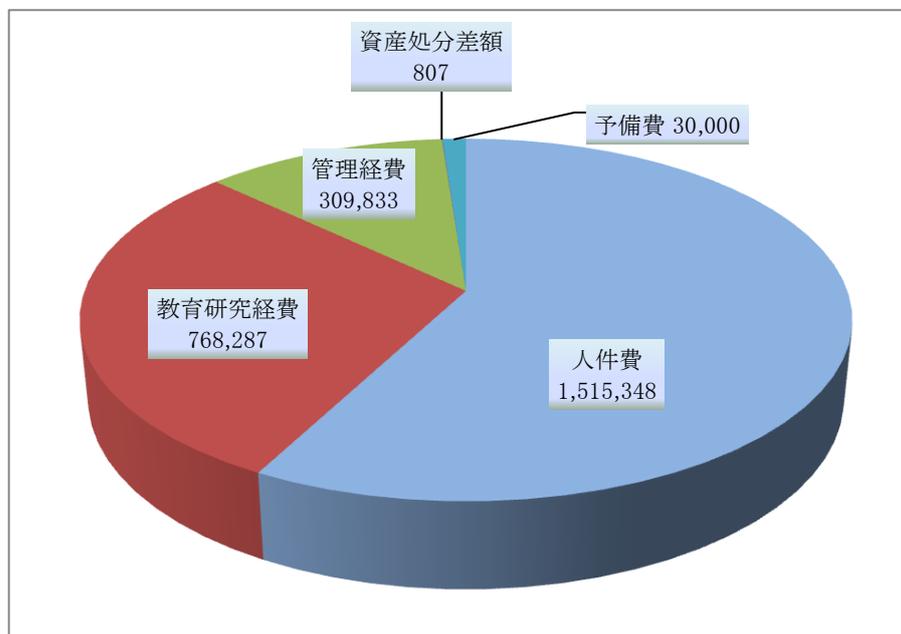
この収支改善の大きな要因としては、学生生徒等納付金収入の増加であり、これは大学及び短期大学の通信教育で通信教育のニーズに合わせた、新コースや新免許課程を導入し、入学者数の増加が見込まれるためである。

消費支出については、前年度より約1億3千万円増加しており、主に学生数の増加に対応した教育研究経費の増加が大きく約9千万円増加の予算を計上している。

### 消費収支予算に係る収入の構成



### 消費収支予算における支出の構成



(2) その他

① 補助金の交付通知状況

平成23年度 学校法人近畿大学弘徳学園補助金交付状況一覧 (単位：円)

近大姫路大学	私立大学等経常費補助金（一般補助）	100,887,000
	私立大学等経常費補助金（特別補助）	9,150,000
	結核定期健康診断実施費補助事業補助金	75,264
	姫路市シニアオープンカレッジ助成金	241,000
	小計	110,353,264
近畿短期大学豊岡	私立大学等経常費補助金（一般補助）	103,704,000
	私立大学等経常費補助金（特別補助）	14,567,000
	結核定期健康診断実施費補助事業補助金	10,602
	小計	118,281,602
近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園	兵庫県私立学校（幼稚園）経常費補助金	29,999,000
	豊岡市私学振興事業補助金	3,640,000
	私立幼稚園預かり保育等推進事業補助金	1,100,000
	ひょうご多子世帯保育料軽減補助金	72,000
	小計	34,811,000
合計	263,445,866	

② 科学研究費等外部資金の受入状況

平成23年度 科学研究費補助金交付一覧 (単位：円)

	研究種目	所 属	職名	直接経費	間接経費
研究代表者	基盤研究（C）	近大姫路大学 看護学部看護学科	教授	500,000	150,000
	基盤研究（C）	近大姫路大学 看護学部看護学科	講師	500,000	150,000
	若手研究（B）	近大姫路大学 看護学部看護学科	准教授	1,000,000	300,000
	若手研究（B）	近大姫路大学 看護学部看護学科	講師	500,000	150,000
	研究活動スタート支援	近大姫路大学 看護学部看護学科	助教	490,000	147,000
	研究活動スタート支援	近大姫路大学 看護学部看護学科	講師	610,000	183,000
	基盤研究（C）	近大姫路大学 看護学部看護学科	教授	1,700,000	510,000
	基盤研究（C）	近大姫路大学 看護学部看護学科	講師	800,000	240,000
	基盤研究（C）	近大姫路大学 看護学部看護学科	講師	1,600,000	480,000
	基盤研究（C）	近大姫路大学 教育学部こども未来学科	講師	1,100,000	330,000
	若手研究（B）	近大姫路大学 看護学部看護学科	助教	400,000	120,000
	研究活動スタート支援	近大姫路大学 看護学部看護学科	助教	600,000	180,000
		小計			9,800,000
研究分担者	基盤研究（A）	近大姫路大学 看護学部看護学科	教授	200,000	60,000
	基盤研究（B）	近大姫路大学 看護学部看護学科	教授	100,000	30,000
	基盤研究（B）	近大姫路大学 看護学部看護学科	准教授	150,000	45,000
	基盤研究（B）	近大姫路大学 看護学部看護学科	准教授	100,000	30,000
	挑戦的萌芽研究	近大姫路大学 看護学部看護学科	准教授	100,000	30,000
	基盤研究（S）	近大姫路大学 教育学部こども未来学科	講師	125,000	37,500
	基盤研究（C）	近大姫路大学 教育学部こども未来学科	講師	100,000	30,000
	基盤研究（C）	近大姫路大学 看護学部看護学科	教授	70,000	21,000
	基盤研究（C）	近大姫路大学 看護学部看護学科	教授	50,000	15,000
	基盤研究（C）	近大姫路大学 看護学部看護学科	教授	45,000	13,500
		小計			1,040,000
	合計			14,092,000	

平成23年度 姫路市政策研究費助成金交付状況一覧

(単位：円)

所 属	研究グループ名	交付決定額
近大姫路大学 看護学部 看護学科	国際看護ゼミ	300,000

③ 受託研究費受入状況

(単位：円)

受託事業名	委託先	期間	交付決定額
介護予防支援活動研究事業	姫路市	平成23年4月1日～平成24年3月31日	1,130,000